ヘモグロビン（1996）

HEMOGLOBIN
BLEEDERS
THE DESCENDANT

メディア 映画
ジャンル ホラー
製作国 アメリカ／カナダ
時間 93分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

「エイリアン」の（と言うよりは「ゾンゲリア」の）Ｄ・オバノン＆Ｒ・シャセットの脚本によるグロテスクなホラー。

１６世紀半ば、禁じられた近親婚を繰り返していたヴァン・ダム一族は祖国オランダを離れ新天地アメリカへと移住していた。そして現代、ニューイングランドの孤島を若い夫婦が訪れていた。自分がこの島の出身である事を知った夫が、敗血病の治療の手掛かりをつかもうとやって来たのである。島の医者は彼の赤血球に異常がある事を突き止めたが、それは７５年前に火事で滅びてしまったヴァン・ダム一族の赤子の標本体のものと同じ症状だった。一方、島では墓場の移動が行われており次々に棺桶が掘り起こされていたが、葬儀屋の一人娘が何者かによって地中に引き摺り込まれていた。そして港にも現れたその何者かは誤って海に落ち、船のスクリューに巻き込まれて無残な姿となっていた。その死体を検屍した医師はそこにもヴァン・ダム一族特有の赤血球の異常を認めた。若夫婦はかつて一族が住んでいた城を訪れ、そこに暮らす老婆から一族の秘密を聞くのだが、そこにも奇怪な怪物が現れた。実はヴァン・ダム一族は滅びておらず、島の地下道で近親交配を繰り返しながら奇形の怪物となっていたのだ。そして普段は墓場から死体を盗んで喰っていたのだが、墓場の移動によって食料を失ったため地上に姿を現したらしい。やがて嵐が近づき、住民たちは灯台に避難するが、落雷によって電気を絶たれてしまう。暗闇にまぎれヴァン・ダムの忌むべき末裔たちが次第に灯台に迫っていく……。

舞台となるニューイングランドの島の雰囲気といい、近親婚の果てに誕生した怪物たちといい、少し古風なテイストを持った作品だが、ストーリーの展開で見せるため、よくあるモンスター大暴れのホラーとは一線を画する造りが悪くない（前半部分は少々ダレるが）。

【クレジット】

監督	ピーター・スヴァテク	Peter Svatek
製作	ピーター・クルーネンバーグ	Pieter Kroonenberg
	ジュリー・アラン	
原作	Ｈ・Ｐ・ラヴクラフト	H.P. Lovecraft
脚本	ダン・オバノン	Dan O'Bannon
	チャールズ・アデア	Charles Adair
	ロナルド・シャセット	Ronald Shusett
撮影	バリー・グラヴェル	Barry Gravelle
出演	ルトガー・ハウアー	Rutger Hauer
	ロイ・デュプイ	Roy Dupuis
	クリスティン・レーマン	Kristin Lehman
	レニ・パーカー	Leni Parker

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.